幻想的な空間に多くの人が訪れた燈明の夜

# 食を通じて
# たくさん人と交流

　6月に眞勝寺で開催された燈明の夜に参加しました。チャリティーで用意した豚汁は、昨年自分で仕込んだ米みそを使って私が食べ慣れた味を再現。たくさんの人から「おいしい」という言葉をいただきました。自作の梅ソーダとキャロットケーキも好評。料理を通じてたくさんの人と交流できた素晴らしい時間となりました。また、うきは市の地域おこし協力隊も参加してくれたので、柳川の風土を少し感じてもらえたと思います。移住してから2年。自分に何ができるのか、何を求められているのかを探りながらの活動でした。任期最後の1年間は、もっと地域の人に私の活動を知ってもらうために、行事などに参加したいと思います。

西濱 美穂（47歳）

【プロフィル】市商工・ブランド振興課に所属。食の新たな特産品づくりを担当